

モノを動かし、ミライをつくる。



2023 年 2 月 1 日

株式会社 宇徳

横浜ターミナル部

脱炭素型タイヤ式トランスファークレーン発注について

平素は格別のお引き立てを頂き、厚く御礼申し上げます。

当社 横浜ターミナル部では、脱炭素型タイヤ式トランスファークレーン（以下、RTG）2基を発注いたしました。同機は、2022 年に発注し、2023 年 10 月頃に横浜港の南本牧ふ頭内への納入を予定しております。横浜港において、ゼロエミッション化に対応した RTG の導入は、当社が初となります。

今回導入予定の RTG2 基は、株式会社三井 E&S マシナリーによって開発されたものです。現行のハイブリッド型と比較して、大型のリチウム電池を搭載することで、ディーゼルエンジン発電機セットを最小化し、更なる排出ガスの削減を実現しました。将来、水素供給インフラが普及した際ディーゼルエンジン発電機セットを水素燃料電池パワーパックに換装することができ、ゼロエミッション化に対応した荷役機器となっております。

当社は今後も環境負荷の低減と環境に配慮したサービスの提供に取り組んでまいります。



イメージ図